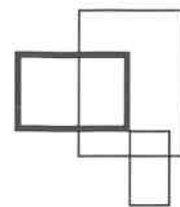




Matsuyama
Business
College

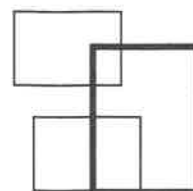
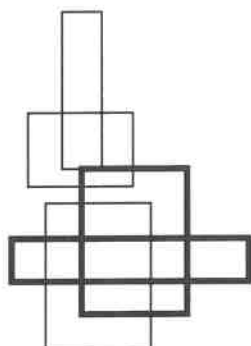


松山デザイナー専門学校

ファッションクリエイター学科

2024 年度

シラバス



パタンナーコース 3年

名前

※一年間、各自保管すること

令和6年度

服飾家政専門課程 ファッションクリエイター学科 パタンナーコース

必修 / 選択	区分	科目名	種別	担当者	パタンナーコース 3年		
					前期	後期	単位
必修	学科 共通	服飾造形Ⅴ	実習	大野幸	240		8
		服飾造形Ⅵ	実習	大野幸		210	7
		卒業研究	実習	大野幸		150	5
	コース	創作パターン/サンプル縫製	実習	野口	60		2
		パターンメイキングⅢ	講義	大野幸・野口	60		4
		パターンメイキング実習Ⅱ	実習	大野幸	60		2
		ドレーピング	実習	大野幸		30	1
必修科目 合計					420	390	29
年間合計時間/単位数					810		
					810		29

1 講義は15～30時間を1単位とし、実習は30～45時間を1単位とする。

授業科目	服飾造形V			時間数 (コマ数)	240 (120)	単位数	8
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	服作りに関するさらなる知識・技術の習得を目指し、オリジナリティあふれる作品を制作。						
学習到達 目標	オリジナル作品を制作する。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	年間計画 Fショーについて(1コマ)	年間計画・学園祭ファッションショーのテーマ設定					
2~11	Fショー作品制作(50コマ) 学園祭 7月	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
12~49		裁断・縫製					
50~51		スタイリング、撮影					
52~57	自由制作(30コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
58~79		裁断・縫製					
80~81		スタイリング、撮影					
82~87	ジャケット(30コマ) マニピュレーション	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
88~118		裁断・縫製					
119~120		スタイリング、撮影					
使用テキスト 教材・教具	『ドレメニューパターンブック No 6』、シーチング、布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	提出作品のデザイン性20%、縫製技術60%、スピード20%で評価する。						
履修上の 留意点		検定試験の 概要					
備考							

授業科目	服飾造形VI		時間数 (コマ数)	210 (105)	単位数	7
担当教員 (資格等)	大野 幸美		時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年	
授業科目の テーマと目的	服作りに関するさらなる知識・技術の習得を目指し、オリジナリティあふれる作品を制作。					
学習到達 目標	オリジナル作品を制作する。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する。				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1～10	パンフレット作品(40コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け				
11～38		裁断・縫製				
39～40		スタイリング、撮影				
41～50	オートクチュール作品(40コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け				
51～78		裁断・縫製				
79～80		スタイリング、撮影				
81～84	自由制作(25コマ)	型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け				
85～104		裁断・縫製				
105		スタイリング、撮影				
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他					
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	提出作品のデザイン性20%、縫製技術60%、スピード20%で評価する。					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	卒業研究			時間数 (コマ数)	150 (75)	単位数	5
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	これまでの学生生活の集大成となる作品を創り、作品集とポートフォリオに残す。						
学習到達 目標	松山コレクションで作品発表。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多 種多様な服作りの知識と技術を指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	卒業制作(3体)	デザイン考案					
3～10	〃	パターン、仮縫い準備、審査会					
11～73	〃	修正、本縫い、仕上げ					
74～75	〃	まとめ、スタイリング					
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	提出作品のデザイン性20%、縫製技術60%、スピード20%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	創作パターン/サンプル縫製			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	野口 陽子			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要な、デザイン表現技術の修得を目指す。						
学習到達 目標	幅広いアイテムの構造と理論的な展開方法を習得し、デザインパターン制作ができる。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、「今」のファッションを表現するパターンテクニックと型紙の制作方法を指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	ファッション3Dモデリング 基礎	3D画面で立体でパターンを作成					
3～4	ファッション3Dモデリング 応用1	3D画面で立体でパターンを作成					
5～6	ファッション3Dモデリング 応用2	3D画面で立体でパターンを作成					
7～8	MA1ジャンパー	メンズサイズ実寸製図・ジャンパーの構造・パーツパターン抜き出し					
9～10	MA1ジャンパー	工業用パターン・仕様書作成					
11～12	キッズパーカー	110サイズ原型製図・パーカー製図					
13～14	キッズパーカー	ニットによる実寸組立て・4本針ロックミシン縫製					
15～16	FERREブラウス	変形ブラウスの構造・実寸製図・パーツパターン抜き出し					
17～18	FERREブラウス	トワル裁断・ミシン縫製					
19～20	FERREブラウス	工業用パターン・仕様書作成					
21～22	ラブジャケット	変形テーラードカラーの構造・実寸製図					
23～24	ラブジャケット	トワル裁断・ミシン縫製					
25～26	ラブジャケット	裏地の取り方・表襟、見返しの展開					
27～28	ラブジャケット	工業用パターン・仕様書作成					
29～30	テスト	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	『メンズニューパターンメイキング』杉野学園、配布プリント						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題50%、修了テスト50%の比率で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	パターンメイキングⅢ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	4
担当教員 (資格等)	野口 陽子・大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	パターンメイキング技術検定試験2級取得を目的とし、企業のパタンメーカーとして対応できる工業用パターンに関する専門知識・技術、グレーディング技術の習得。						
学習到達 目標	パタンナーとして必要な専門的な知識を理解する事ができる。パターンメイキング技術検定試験2級取得						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、「今」のファッションを表現するパターンテクニックと型紙の制作方法を指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	授業ガイダンス	PM技術検定2級・理論試験の内容・アパレル企業PM					野口
2	パターンメイキング理論	人体・過去問題テスト					野口
3	パターンメイキング理論	平面製図知識・過去問題テスト					野口
4	パターンメイキング理論	ドレーピング知識・過去問題テスト					野口
5	パターンメイキング理論	工業用パターン知識・過去問題テスト					野口
6	パターンメイキング理論	マーキング、アパレルCAD知識・過去問題テスト					野口
7	パターンメイキング理論	素材の知識・過去問題テスト					野口
8	パターンメイキング理論	ファーストパターン知識・過去問題テスト					野口
9	パターンメイキング理論	サンプルチェック知識・過去問題テスト					野口
10～15	テスト	過去問題テスト・修了テスト					野口
16～19	ファーストパターンメイ キング	ジャケットパターンメイキング(縮尺・身頃)					大野
20～23	〃	ジャケットパターンメイキング(縮尺・袖)					大野
24～26	工業用パターンメイ キング	ジャケット縫い代つけ					大野
27～29	グレーディング	グレーディングとは、グレーディング実技					大野
30	テスト	修了テスト					大野
使用テキスト 教材・教具	『パターンメイキング技術検定2級ガイドブック』、配布プリント、オリジナルプリント						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題25%、修了テスト25%、検定理論25%、修了テスト25%の比率で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要	パターンメイキング技術検定試験2級(筆記) 2024年7月6日(土)		
備考							

授業科目	パターンメイキング実習Ⅱ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	ジャケットのパターンメイキング、トレース、シーチング組立て、ファーストパターン作成の一連の作業を3時間半で完成させる。						
学習到達 目標	パターンメイキング技術検定試験2級取得。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～5	パターンの理解	出題されるジャケット2種のパターンメイキング					
6～24	実技練習	2種のデザインジャケットの反復練習					
25～27	テスト	デザインA 修了テスト					
28～30	テスト	デザインB 修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	オリジナルプリント						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	修了テスト100%で評価する。						
履修上の 留意点		検定試験の 概要	パターンメイキング技術検定試験2級(実技) 2024年9月7日(土)				
備考	広島会場にて受験。試験会場までの交通費は、学校規定による交通費を後日支給。 規定を上回る金額については自己負担。						

授業科目	ドレーピング			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	ドレーピング法を学び、オリジナルデザインに対応できるようにする。						
学習到達 目標	ドレーピングでのパターン制作。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ドレーピングとは	ドレーピングの手順、基礎知識について講義					
2～3	フレアスカート	実技制作、パターントレース					
4～5	ヨークスカート	実技制作、パターントレース					
6～7	デザインスカート	各自オリジナルデザインのスカートを考え、実技制作					
8～9	基本身頃	実技制作、パターントレース					
10～11	身頃アレンジ	実技制作、パターントレース					
12～13	コレクション作品の再現1	実技制作、パターントレース					
14～15	コレクション作品の再現2	実技制作、パターントレース					
使用テキスト 教材・教具	シーチング他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	提出作品の立体技術・精密度・スピード・完成度を各25%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							